千年桜

言葉ではみえない
人々の想い

知らないという
清さ、儚さ

わからないという
醜さ、脆さ

千年桜は抱きしめる

それでも、前を向いて笑えと
人々の心を抱きしめる

千年桜は想いの木

人々の想いを花びらに乗せ

清く、儚く散っていく

まるで、ぼくが消えるよう

まるでぼくが
生まれ変わるかのように